

記号
国
番号

検査Ⅱ 国語 解答例

【一】 問一 各2点 問二 12点 問三 12点 問四 各2点
 問五 4点 問六 12点 計60点

問六						問五	問四	問三					問二				問一
か	と	る	を	追	サ	ア	ア	大	避	し	け	大	働	利	自	あ	①
も	協	文	、	求	ブ		×	型	け	た	た	型	く	益	己	る	過(苛)酷
し	力	化	他	と	サ		イ	動	る	際	人	動	関	を	の	集	②
れ	の	間	の	集	ハ		○	物	行	、	類	物	係	も	目	団	ひるがえ
な	適	の	社	団	ラ	ウ	○	を	動	人	が	を	性	た	標	内	③
い	切	共	会	へ	・		×	、	特	類	ア	捕	の	ら	を	に	
か	な	感	で	の	ア	エ	ウ	短	性	と	メ	ら	こ	す	達	お	④
ら	バ	を	適	貢	フ		○	期	を	共	リ	え	と	、	成	い	
。	ラ	育	用	献	リ	オ	×	間	も	進	カ	る	。	自	し	て	⑤
	ン	み	す	を	カ		×	で	ち	化	大	技		己	、	、	
	ス	、	る	統	に	×	エ	狩	あ	し	陸	能		促	そ	個	はぐく
	を	協	こ	合	お		○	り	わ	な	や	を		進	の	々	
	取	力	と	す	け	×	○	尽	せ	か	オ	ア		と	結	人	はぐく
	る	を	に	る	る		オ	く	な	っ	セ	フ		協	果	が	
	こ	促	よ	文	、	×	し	か	た	ア	リ		調	、	競	はぐく	
	と	進	っ	化	自	×	た	っ	た	ニ	カ		が	集	争		はぐく
	が	し	て	的	己	×	か	た	め	ア	で		相	団	を	はぐく	
	で	、	、	な	利	×	ら	現	に	に	身		補	全	通		はぐく
	き	競	異	論	益	×	。	地	人	進	に		的	体	じ	はぐく	
	る	争	な	理	の	×		の	を	出	つ		に	に	て		はぐく

記号	国	番号
----	---	----

検査Ⅱ 国語 解答例

- 【二】 問一 2点 問二 各2点 問三 3点 問四 (1) 1点 (2) 3点
 問五 4点 問六 各3点 問七 5点 計30点

問一	伊勢物語	問二 (い) エ	(ろ) ウ	(は) イ
問三	逢瀬の後、男から女に対して何の音沙汰もなかったということ。			
問四	(1) 女の家人(家来等) (2) 本文中「この女の人なり」の「女の人」を、現代語と同様に単なる「女性」と解釈してしまったこと			
問五	尼になるということは自分とは無縁なことと思つて聞いていたが、自分の目の前 にある悲しい現実であることよ。			
問六	エ	オ		
問七	用事や命令といったさしつかえがあつて女のもとを訪れることができなかつたといふ事情を知らないで、失恋の痛手から尼になつたことをやはりただひととおり に気の毒がつていふのだと思つたのであろうか(。)			

- 【三】 問一 3点 問二 4点 問三 各2点 問四 各2点 問五 4点 問六 観点① 2点 観点② 4点 問七 3点 計30点

問一	ア		
問二	但使 _レ 彼土安寧、則諸国之馬、不求自至。		
問三	③ いず	④ すなわ	⑥ も
問四	⑤ 千里馬	⑧ 使	
問五	蘇則の正しい言葉を恐れないでよいでしょうか、いえ、恐れなければなりません。		
問六	観点① 外国との信頼関係が損なわれる点。 観点② 支配地域に安定をもたらしたり、人民に恩恵を及ぼしたりすることが、国の繁栄に繋がるという点。		
問七	ア		